

まちのニュース カメラアイ ～地域の問題をお届けします～

7/19
(日)



圧巻のバイクテクニック

三笠山にあるわっさむサーキットで、全日本トライアル選手権第4戦北海道大会が開催され、道内外から84名のトップライダーが和寒町に集結しました。

コースに設置された巨大な岩や急斜面などの障害物を次々とクリアしていく高度なバイク操作に、観戦に訪れた方々から熱い声援が送られていました。

7/18
(土)



道北日報旗争奪 和寒野球大会

和寒町営球場で、土別地区の交流大会が開催されました。地元和寒の子どもたちは、優勝した剣淵の子どもたちに惜しくも敗れ、準決勝敗退となりました。

今年は6年生が2人しかいない若いチームでしたが、その分下級生たちが多くの試合経験を積むことができたシーズンでした。これからも野球少年団の活躍に期待しましょう。

7/25
(土)



たてあなしきじゅうきょ 竪穴式住居を作ろう！

小学6年生と保護者が集まり、縄文時代の「竪穴式住居」を小学校敷地内に再現しました。

現PTA会長の目黒紀嗣さんが中和小学校6年生のときに作って以来、約30年ぶりの取り組みに、当時の先生も駆けつけて応援していました。

子どもたちは地道な作業と暑さに苦しみながら奮闘し、完成した住居に1泊して充実した夏休みを過ごしました。

7/24
(金)



工夫を凝らした芸能発表

第23回全町老人クラブ交流会が恵み野ホールで開催され、会員約280名が参加しました。

午前中は功労者表彰式をおこなった後、沓澤教育長から「昨今の子どもと教育」について講演していただき、参加者は熱心に講演を聴いていました。

午後からはカラオケやバンド演奏、演劇など各クラブがこの日のために練習を重ね、工夫を凝らした出し物を披露し、年に一度の交流会を楽しんでいました。

町職員人事異動

お世話になりました 8月31日付退職

川上 泰 督 農業委員会書記兼産業振興課スタッフ
喜久永 祥 子 保健福祉課社会福祉士

9月1日付異動

高張 翔 伍 農業委員会書記兼産業振興課スタッフ
(住民課スタッフ)



8/8
(土)

親子で森の大切さを学ぶ

ふれあいのもりで、親子森づくり教室が開催されました。この教室は、自然を通して森の役割や大切さについて学んでもらうことを目的に平成23年から開催されています。

今年は指導林家の吉田昭八さん、北部森林室の職員の方々から森の役割についてお話を聞き、自然を使ったレクリエーションや葉っぱなどを使った工作体験をし、自然の大切さを学びながら楽しみました。



8/4・5
(火・水)

こども夏合宿

北のきらきらキッズプロジェクト（近藤俊人理事長）が、塩狩峠で「こども夏合宿」を開催し、町内から小学生14人が参加しました。

子どもたちは、機械を使った測量体験や薪割り体験など、日常ではなかなか経験できない貴重な時間を過ごしました



8/11
(火)

夏休みお楽しみ会

こども館で小学生を対象に、「夏休みお楽しみ会」を開催しました。レクリエーションでは、プラ板を使って思い思いのキーホルダー作りを楽しみました。昼食は、土別更生保護女性会和寒分区の方々においしい焼きそばをたくさん作っていただき、お腹いっぱい。

夏休みの1日を楽しく過ごしていました。

カフェで介護の相談会



平成27年7月11日、かたくり自治会の小地域ネットワークお食事会で、『移動チュリップカフェ』が開催されました。

昨年から、和寒町の介護の専門家に介護のことなどを聞ける場、相談できる場として開催していますが、今年は自治会などを訪問し開催していくこととしています。

今回は、ぐるーぷほーむおや里かんの鈴木健一郎施設長と、デイサービス友遊の谷口勝弘代表が講師となり、わかりやすい講話と認知症予防ゲームなどでにぎやかに楽しく、認知症について学びました。

平成27年7月30日、保健福祉センターで、町内介護事業者による『わっさむのケアカフェ』が開催されました。各事業所持ち回りで担当し、情報交換などを通じて、事業者間のネットワークの構築や資質の向上、地域の諸問題を検討することを目的としています。

今回は、「地域に心配な人いませんか?」、「介護保険制度の改正について」の2つのテーマで、現場の視点から意見を出し合い、個別の支援や今後どんな事業が展開されたら良いかなど、和気あいあいと語り合いました。

